



かがやき

西橋北小学校

学校だより

No.20

平成 23 年 9 月 30 日

温かいご声援ありがとうございました

(文責:後藤 達人)

9月23日(金)は、晴れ渡った青空の下、さわやかに運動会を行うことができました。台風の襲来ということで、天候を気にしていましたが、予定通りに、しかも、これ以上ないすばらしい天気の中で、子どもたちの元気いっぱいの演技や競技を楽しむことができました。

短距離走では、どの学年も力いっぱいの走りを見せ、友だちと競い合うよい体験ができたと思います。4~5人が、同時にゴールするような激しい競走の場面を見ると、切磋琢磨しながら互いを向上させることの大切さを改めて感じます。



また、団体競技では、チームワークの大切さが目でも感じられました。1,2年生のデカパン、3,4年生の台風、5,6年生



の騎馬戦のいずれの競技でも、チームで息を合わせ、タイミングよく、協力しながら行えたと思います。

各学年のリレーでも、一人ひとりが次に待っている友だちに、しっかりとバトンをつなごうと、よく努力していました。足の速い子もそうでない子も、チームのためによくがんばりました。



さらに、表現演技でも、友だちとの調和や協力関係、信頼関係がとても大切な部分を占めていることにも気がついたことでしょう。本当にみんなで力を合わせて、がんばって創り上げた表現運動だったと思います。



こんなふうに、子どもたちが自分の力を十分に発揮できたのは、友だちに支えられて



いるという思いと、家族や地域の皆様からいただいた温かい、大きな声援があったからこそです。この成功感や満足感は、今後の自分の生き方にも生かされるでしょう。

ご声援ありがとうございました。



運動会を支えるいろいろな力

運動会が順調に行われるためには、さまざまな人たちの協力があってこそです。学校内外で、運動会を支えてくれた人たちを紹介します。

まずは、運動会前日の準備です。5,6年生の子どもたちが、ラインを引いたり、入退場門を設置したり、テントを建てたり、机やいすを運んだり、それはそれは、みんなで力を合わせ、よくがんばりました。特に、テントは7張りもありましたから、たいへんでしたが、子どもたちは意欲的に作業を進めていました。感心です。



また、運動会当日には、5,6年生は係の仕事もあります。それぞれ分担した仕事を、責任を持って進めていきました。学校の中心となって働いている充実感が表れていました。頼もしい高学年の姿があらこちらで見られました。

もちろん、運動会後の後片付けも5,6年生の仕事です。担当の教員の指示に従い、てきぱきと作業をしていきました。みんなで力を合わせて、といった感じがとても伝わってくるようでした。

そして、何といても頼りになるのは、PTAの皆様。後片付けの時には、大人の力強い働きで、あっという間にテントが片づけられていきました。また、サッカーゴールも軽々と持ち上げていただき、楽に元の姿に戻すことができました。

さらに、学校周辺に駐車禁止のためのコーンや看板を設置していただき、時折、見回っていただきました。特に中心となって活動していただいたPTA企画委員の皆様には、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



西橋北小学校の自然

～くつつき虫～

くつつき虫？もちろんそんな虫はいません。でも、私たちは、子どもの頃からそのように呼んでいたはずです。



学校の体育館の南側で、まだ花もつけていない「イノコヅチ」と「センダングサ」を見つけました。どちらもくつつき虫です。

子どもの頃には、遊びから帰ってくると、くつつき虫があらこちらにくつついていたものです。皆さんはどうでしたか？

くつつき虫には、このほかに、オナモミ、ヌスビトハギ、チカラシバなどがありますが、学校には、紹介した2種類とヌスビトハギがあります。種ができればお知らせします。

